



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月15日

上場会社名 株式会社かんぽ生命保険
 コード番号 7181
 代表者 (役職名) 代表執行役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 主計部長
 定時株主総会開催予定日 2020年6月15日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月18日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

上場取引所

東

URL <https://www.jp-life.japanpost.jp/>

(氏名) 千田 哲也

(氏名) 西沢 輝幸

(TEL) 03(3477)2325

配当支払開始予定日

2020年6月16日

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日~2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	7,211,405	△8.9	286,601	8.2	150,687	25.1
2019年3月期	7,916,655	△0.5	264,870	△14.3	120,480	15.3

(注) 包括利益 2020年3月期 △42,235百万円(-%) 2019年3月期 172,795百万円(△7.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	267.40	—	7.4	0.4	4.0
2019年3月期	200.86	—	5.8	0.4	3.3

(注) 「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	71,664,781	1,928,380	2.7	3,428.71
2019年3月期	73,905,017	2,135,137	2.9	3,559.70

(参考) 自己資本 2020年3月期 1,928,380百万円 2019年3月期 2,135,137百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	△2,590,214	3,248,209	△165,405	1,410,298
2019年3月期	△2,691,710	2,653,004	57,909	917,708

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	0.00	—	72.00	72.00	43,200	35.8	2.1
2020年3月期	—	38.00	—	38.00	76.00	42,756	28.4	2.2
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	76.00	76.00		34.5	

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通 期	6,850,000	△5.0	200,000	△30.2	124,000	△17.7	円 銭 220.48

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	562,600,000株	2019年3月期	600,000,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期	178,000株	2019年3月期	191,400株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	563,533,640株	2019年3月期	599,808,142株

(注) 期末自己株式数は、株式給付信託（BBT）が保有する当社株式（2020年3月期166,900株、2019年3月期191,400株）を含んでおります。

なお、期中平均株式数の計算において、株式給付信託（BBT）が保有する自己株式の期中平均株式数（2020年3月期176,573株、2019年3月期191,857株）を控除しております。

(参考) 個別業績の概要

2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	7,211,403	△8.9	286,829	8.2	151,132	24.9
2019年3月期	7,916,654	△0.5	265,143	△14.2	120,958	16.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	268.19	—
2019年3月期	201.66	—

(注) 「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	71,667,398	1,926,474	2.7	3,425.32
2019年3月期	73,904,576	2,132,564	2.9	3,555.41

(参考) 自己資本 2020年3月期 1,926,474百万円 2019年3月期 2,132,564百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い、予想と異なる可能性があることにご留意ください。

(決算補足説明資料等の入手方法について)

決算補足説明資料等は、当社Webサイトに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績・財政状態の概況	2
(2) 今後の見通し	2
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(追加情報)	11
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績・財政状況の概況

① 当期の経営成績の概況

経常収益は、保険料等収入3兆2,455億円(前期比18.0%減)、資産運用収益1兆1,377億円(同5.5%減)、その他経常収益2兆8,280億円(同2.8%増)を合計した結果、7兆2,114億円(同8.9%減)となりました。

経常費用は、保険金等支払金6兆1,913億円(同9.9%減)、資産運用費用1,240億円(同15.1%減)、事業費4,738億円(同8.8%減)、その他経常費用1,355億円(同15.8%増)等を合計した結果、6兆9,248億円(同9.5%減)となりました。

この結果、経常利益は2,866億円(同8.2%増)となり、経常利益に特別損益を加減し、契約者配当準備金繰入額及び法人税等合計を差し引いた親会社株主に帰属する当期純利益は1,506億円(同25.1%増)となりました。

なお、2020年3月末までの新型コロナウイルスに係る保険金支払額は僅少であります。

② 当期の財政状態の概況(資産、負債及び純資産の概況)

当連結会計年度末の総資産は71兆6,647億円(前連結会計年度末比3.0%減)となりました。

主な資産構成は、国債を中心とする有価証券が55兆8,705億円(同4.4%減)、貸付金が5兆6,627億円(同16.6%減)、金銭の信託が3兆560億円(同9.6%増)であります。

負債の部合計は、69兆7,364億円(同2.8%減)となりました。負債の大部分を占める保険契約準備金は64兆1,919億円(同4.3%減)であります。

純資産の部合計は、1兆9,283億円(同9.7%減)となりました。純資産の部のうち、その他有価証券評価差額金は、2,640億円(同42.2%減)となりました。

③ 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度に比べ1,014億円支出減の2兆5,902億円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度に比べ5,952億円収入増の3兆2,482億円の収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度に比べ2,233億円支出増の1,654億円の支出となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当連結会計年度末残高は、期首から4,925億円増加し、1兆4,102億円となりました。

(2) 今後の見通し

次期(2021年3月期)の連結業績見通しにつきましては、経常収益は、対前期減少の6兆8,500億円を見込んでおります。経常利益は、基礎利益の減少等により、2,000億円と減益を見込んでおります。親会社株主に帰属する当期純利益は、対前期減少の1,240億円を見込んでおります。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大による影響につきましては、当社ホームページにてお知らせしております。2020年3月19日付けの「新型コロナウイルス感染症の影響拡大に伴う特別取扱い」(普通貸付利率の減免等)及び2020年4月15日付けの「新型コロナウイルス感染症の影響拡大に伴う保険金の倍額支払のお取り扱い」に加え、世界的に景気が悪化していることを踏まえた資産運用収益の減少及び資産運用費用の増加を考慮しております。

今後、新たに開示が必要となった場合には速やかにお知らせいたします。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益の還元を経営上重要な施策の一つとして位置づけるとともに、経営の健全性を確保しつつ、安定的な株主への利益還元を行っております。

具体的には、今後の利益見通し、財務の健全性を考慮しつつ、安定的な1株当たり配当を目指してまいります。

なお、内部留保資金につきましては、経営環境の変化に対応し、将来に向けた安定的な企業成長を実現するために活用してまいります。

当社は、会社法第459条の規定に基づき、取締役会の決議によって剰余金の配当を行う旨を定款に定めております。

2020年3月期の配当につきましては、本日の取締役会において、1株当たり76円（うち中間配当38円）と決定いたしました。

2021年3月期の配当につきましては、1株当たり76円とする予定であります。

なお、当社は毎年9月30日を基準日として、中間配当を行うことができる旨を定款に定めておりますが、2021年3月期については、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を慎重に見極める必要があるため、期末配当のみとする予定であります。

今後、新型コロナウイルスの感染拡大の影響等により、新たに開示が必要となった場合には速やかにお知らせいたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。連結財務諸表の開示については、「保険業法施行規則」（平成8年大蔵省令第5号）に準拠しております。

将来的な国際財務報告基準（IFRS）の適用については、調査及び事前検討を行っており、保険契約に関する会計基準（IFRS17号）の動向等を踏まえて決定する予定です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金及び預貯金	917,708	1,410,298
コールローン	150,000	380,000
債券貸借取引支払保証金	2,792,202	3,191,710
買入金銭債権	354,958	318,581
金銭の信託	2,787,555	3,056,072
有価証券	58,451,581	55,870,557
貸付金	6,786,074	5,662,748
有形固定資産	108,422	110,219
土地	48,008	47,828
建物	43,246	41,710
リース資産	2,313	2,203
建設仮勘定	25	176
その他の有形固定資産	14,827	18,300
無形固定資産	153,271	135,010
ソフトウェア	153,252	134,993
その他の無形固定資産	18	16
代理店貸	21,960	45,587
再保険貸	3,872	4,057
その他資産	355,776	306,596
繰延税金資産	1,022,091	1,173,789
貸倒引当金	△459	△448
資産の部合計	73,905,017	71,664,781
負債の部		
保険契約準備金	67,093,751	64,191,926
支払備金	519,568	461,224
責任準備金	65,060,549	62,293,166
契約者配当準備金	1,513,634	1,437,535
再保険借	6,470	6,595
社債	100,000	100,000
債券貸借取引受入担保金	3,422,810	4,290,140
その他負債	183,889	193,449
保険金等支払引当金	—	29,722
退職給付に係る負債	65,262	66,060
役員株式給付引当金	203	164
特別法上の準備金	897,492	858,339
価格変動準備金	897,492	858,339
負債の部合計	71,769,880	69,736,400
純資産の部		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	500,044	405,044
利益剰余金	675,526	756,665
自己株式	△450	△422
株主資本合計	1,675,120	1,661,286
その他有価証券評価差額金	456,694	264,009
繰延ヘッジ損益	33	16
退職給付に係る調整累計額	3,289	3,067
その他の包括利益累計額合計	460,017	267,094
純資産の部合計	2,135,137	1,928,380
負債及び純資産の部合計	73,905,017	71,664,781

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	7,916,655	7,211,405
保険料等収入	3,959,928	3,245,541
資産運用収益	1,204,428	1,137,789
利息及び配当金等収入	1,085,969	1,049,804
金銭の信託運用益	78,902	51,560
有価証券売却益	38,981	35,699
有価証券償還益	395	614
貸倒引当金戻入額	14	8
その他運用収益	165	101
その他経常収益	2,752,298	2,828,074
支払備金戻入額	28,628	58,343
責任準備金戻入額	2,716,748	2,767,383
その他の経常収益	6,921	2,348
経常費用	7,651,785	6,924,803
保険金等支払金	6,868,893	6,191,369
保険金	5,489,510	4,889,175
年金	400,623	394,005
給付金	87,452	110,254
解約返戻金	645,211	602,583
その他返戻金	222,902	171,590
再保険料	23,193	23,760
責任準備金等繰入額	7	8
契約者配当金積立利息繰入額	7	8
資産運用費用	146,005	124,000
支払利息	1,064	2,132
有価証券売却損	62,255	32,020
有価証券評価損	—	2,689
有価証券償還損	4,762	6,847
金融派生商品費用	73,381	74,799
為替差損	1,124	2,085
その他運用費用	3,417	3,425
事業費	519,840	473,871
その他経常費用	117,038	135,553
経常利益	264,870	286,601
特別利益	19,251	39,546
固定資産等処分益	—	393
価格変動準備金戻入額	19,251	39,152
特別損失	1,709	303
固定資産等処分損	620	303
減損損失	1,088	—
契約者配当準備金繰入額	111,806	109,236
税金等調整前当期純利益	170,605	216,607
法人税及び住民税等	139,586	143,539
法人税等調整額	△89,461	△77,618
法人税等合計	50,125	65,920
当期純利益	120,480	150,687
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	120,480	150,687

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	120,480	150,687
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	52,780	△192,684
繰延ヘッジ損益	0	△16
退職給付に係る調整額	△466	△221
その他の包括利益合計	52,315	△192,923
包括利益	172,795	△42,235
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	172,795	△42,235
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	500,000	500,044	595,846	△466	1,595,424
当期変動額					
剰余金の配当			△40,800		△40,800
親会社株主に帰属する 当期純利益			120,480		120,480
自己株式の処分				15	15
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	79,680	15	79,695
当期末残高	500,000	500,044	675,526	△450	1,675,120

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	403,913	32	3,755	407,701	2,003,126
当期変動額					
剰余金の配当					△40,800
親会社株主に帰属する 当期純利益					120,480
自己株式の処分					15
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	52,780	0	△466	52,315	52,315
当期変動額合計	52,780	0	△466	52,315	132,011
当期末残高	456,694	33	3,289	460,017	2,135,137

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	500,000	500,044	675,526	△450	1,675,120
当期変動額					
剰余金の配当			△64,578		△64,578
親会社株主に帰属する 当期純利益			150,687		150,687
自己株式の取得				△99,999	△99,999
自己株式の処分				57	57
自己株式の消却		△99,970		99,970	—
利益剰余金から 資本剰余金への振替		4,970	△4,970		—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△95,000	81,138	28	△13,833
当期末残高	500,000	405,044	756,665	△422	1,661,286

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	456,694	33	3,289	460,017	2,135,137
当期変動額					
剰余金の配当					△64,578
親会社株主に帰属する 当期純利益					150,687
自己株式の取得					△99,999
自己株式の処分					57
自己株式の消却					—
利益剰余金から 資本剰余金への振替					—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△192,684	△16	△221	△192,923	△192,923
当期変動額合計	△192,684	△16	△221	△192,923	△206,756
当期末残高	264,009	16	3,067	267,094	1,928,380

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	170,605	216,607
減価償却費	58,076	57,496
減損損失	1,088	—
支払備金の増減額 (△は減少)	△28,628	△58,343
責任準備金の増減額 (△は減少)	△2,716,748	△2,767,383
契約者配当準備金積立利息繰入額	7	8
契約者配当準備金繰入額 (△は戻入額)	111,806	109,236
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△236	△10
保険金等支払引当金の増減額 (△は減少)	—	29,722
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,522	798
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	30	△38
価格変動準備金の増減額 (△は減少)	△19,251	△39,152
利息及び配当金等収入	△1,085,969	△1,049,804
有価証券関係損益 (△は益)	27,640	5,243
支払利息	1,064	2,132
為替差損益 (△は益)	1,124	2,085
有形固定資産関係損益 (△は益)	394	△272
代理店貸の増減額 (△は増加)	11,754	△23,627
再保険貸の増減額 (△は増加)	△645	△185
その他資産 (除く投資活動関連、財務活動 関連) の増減額 (△は増加)	3,775	47,682
再保険借の増減額 (△は減少)	436	125
その他負債 (除く投資活動関連、財務活動 関連) の増減額 (△は減少)	6,616	△23,353
その他	△2,744	26,826
小計	△3,458,277	△3,464,204
利息及び配当金等の受取額	1,170,197	1,168,879
利息の支払額	△863	△2,080
契約者配当金の支払額	△220,769	△185,042
法人税等の支払額	△181,996	△107,767
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,691,710	△2,590,214

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
コールローンの取得による支出	△8,535,000	△8,110,000
コールローンの償還による収入	8,650,000	7,880,000
債券貸借取引支払保証金の純増減額 (△は増加)	504,020	△399,508
買入金銭債権の取得による支出	△1,319,999	△1,524,997
買入金銭債権の売却・償還による収入	1,141,145	1,561,185
金銭の信託の増加による支出	△380,229	△578,400
金銭の信託の減少による収入	352,235	26,627
有価証券の取得による支出	△3,946,108	△2,089,450
有価証券の売却・償還による収入	5,761,118	4,484,366
貸付けによる支出	△890,808	△718,896
貸付金の回収による収入	1,731,605	1,842,215
債券貸借取引受入担保金の純増減額 (△は減少)	△240,736	867,329
その他	△111,644	53,220
資産運用活動計	2,715,597	3,293,691
(営業活動及び資産運用活動計)	23,887	703,477
有形固定資産の取得による支出	△27,026	△10,040
有形固定資産の売却による収入	6	573
無形固定資産の取得による支出	△35,297	△36,618
その他	△275	603
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,653,004	3,248,209
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△698	△875
社債の発行による収入	99,398	—
自己株式の取得による支出	—	△99,999
配当金の支払額	△40,790	△64,529
財務活動によるキャッシュ・フロー	57,909	△165,405
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	19,203	492,590
現金及び現金同等物の期首残高	898,504	917,708
現金及び現金同等物の期末残高	917,708	1,410,298

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

当社では、お客さま本位の業務運営の徹底を最重要経営課題のひとつとして取り組んでおります。しかしながら、お客さまが保障を見直される際の取り扱い等に関する社内調査を実施した結果、お客さまのご意向に沿わず不利益が発生した可能性のある事例が判明したため、お客さまへのご意向等の確認手法や、分析方法について、独立した中立・公正な第三者により構成された特別調査委員会に適宜ご説明し、ご意見をいただきながら、適正な手続きにより調査を進めてまいりました。

その調査とは、特定事案調査（契約乗換によってお客さまに不利益が発生した可能性がある類型に該当する契約に関するお客さまに対して実態を把握するための調査）及び、全ご契約調査（特定事案調査の対象を除くすべてのご契約に対して返信用はがきを同封した書面をお送りし、お客さまのご意向及びお気づきの点について、あらためて確認をお願いし、内容に応じて必要な対応を行う調査や、その調査対象のうち、多数回にわたって契約の消滅・新規契約が繰り返される等、その契約形態からお客さまのご意向に沿ったものではない可能性が想定される事案の調査）となります。

当連結会計年度末までのこれらの調査の結果等を踏まえ、当連結会計年度末時点において、将来のご契約の復元等により必要となる保険料の返戻や保険金のお支払いに係る保険関係費用を合理的に見積もり、保険金等支払引当金として29,722百万円計上しております。

当社は、不適正な募集行為及びその背景にある態勢上の問題が認められたことにより、2019年12月27日、金融庁より保険業法に基づく行政処分を受けました。当該処分を受け、業務改善計画を策定し、2020年1月31日付けで金融庁へ提出しております。当社は、今回の行政処分を厳粛に受け止め、策定した業務改善計画の実行を経営の最重要課題として位置付け、全社をあげて取り組んでいるところであります。

なお、これらの取り組みにより、当社の将来の業績に影響を与える可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)及び当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

日本国内における生命保険事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)及び当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスの区分が単一であるため、製品及びサービスごとの情報の記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

経常収益全体に占める本邦の割合及び有形固定資産全体に占める本邦の割合が、いずれも90%を超えているため、地域ごとの情報の記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

経常収益の10%以上を占める外部顧客がないため、主要な顧客ごとの情報の記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

単一セグメントであるため、報告セグメントごとの固定資産の減損損失についての記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)及び当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)及び当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

(単位:円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	3,559.70	3,428.71
1株当たり当期純利益	200.86	267.40

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	120,480	150,687
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	120,480	150,687
普通株式の期中平均株式数(千株)	599,808	563,533

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	2,135,137	1,928,380
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	—	—
普通株式に係る純資産額(百万円)	2,135,137	1,928,380
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数(千株)	599,808	562,422

4. 当社は、株式給付信託(BBT)を設定しておりますが、株主資本において自己株式として計上されている信託が保有する当社株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。

1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は、前連結会計年度191,857株、当連結会計年度176,573株であり、1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、前連結会計年度末191,400株、当連結会計年度末166,900株であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。